

長野市公営住宅等ストック総合活用計画(案)  
長野市公営住宅等長寿命化計画(案)  
長野市公共施設個別施設計画(案)

建設部 住宅課

## 協議等経過

日 程	名 称
7月1日	部長会議
7月8日	政策説明会
7月24日	住宅対策審議会
8月7日	公共施設の在り方調査研究特別委員会
8月9日	建設企業委員会
9月4日	公共施設適正化検討委員会
9月11日	住宅対策審議会

## 意見等(1)

### ◇市営住宅の必要戸数について

10年後の必要戸数は 3,000戸

H30 3,519戸 → R8末 3,050戸 → R10末 3,000戸

・推計がわかる資料を追加するべきでは。

また、理解しやすいような表現にするべきでは。

⇒「長野市第三次住宅マスタープラン」で示している  
推計式を掲載し、分かりやすい表現に修正

本文P13～P15

## 意見等(2)

### ◇団地の評価について

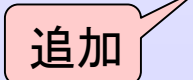
- ・団地ごとの評価項目で総合病院が除かれたが、近くに病院や診療所があることは重要なこと。医療施設は評価項目に含めるべきでは。

⇒ 評価項目に、診療施設を追加

※ 項目を追加したものの、各団地の今後の方向性の評価(維持・廃止)に変更は生じていない。

本文P23

# 評価項目

効率性 3項目	敷地面積、敷地形状、用途地域
利便性 5項目	駅バス停・店舗・小学校・金融機関・ <b>診療施設</b> までの距離 
地域バランス 1項目	直近の公営住宅までの距離
安全性 2項目	災害への安全性、アクセス道路の幅

## 意見等(3)

### ◇概算事業費について

- ・ 整備、維持管理に係る概算事業費の試算が出ているが、今回の見直しで事業費を圧縮できるのか。

⇒近年の建設コストの上昇により事業費の増大が予想

されたが、単身高齢世帯の増加などの市民ニーズに対応する施設規模の見直しと修繕周期の見直しにより、従来の計画と同程度の事業費に収まっている。

本文P33

## R元～R10 概算事業費（試算）

分類		項目	金額（億円）
事業費	整備事業	建替、改善関係	108
		用途廃止・移転関係	7
	整備事業費 合計		115億円 ①
	維持管理	修繕関係	34
		管理関係	17
維持管理費 合計		51億円 ②	
R元～R10 概算事業費 総計 ①+②			166 億円
財源	国の交付金		52
	市債		51
	家賃等の収入		63

## その他 ご意見

◇入居者との移転交渉を、丁寧に進めてもらいたい。

コミュニティの維持についても配慮してもらいたい。

⇒団地の入居者、地区にも十分に説明をしながら移転を進める。

◇跡地について、まちおこしや地域振興に活用できるよう配慮してもらいたい。

⇒団地周辺の状況も確認しながら、

未利用地等有効活用検討委員会に諮り検討する。